

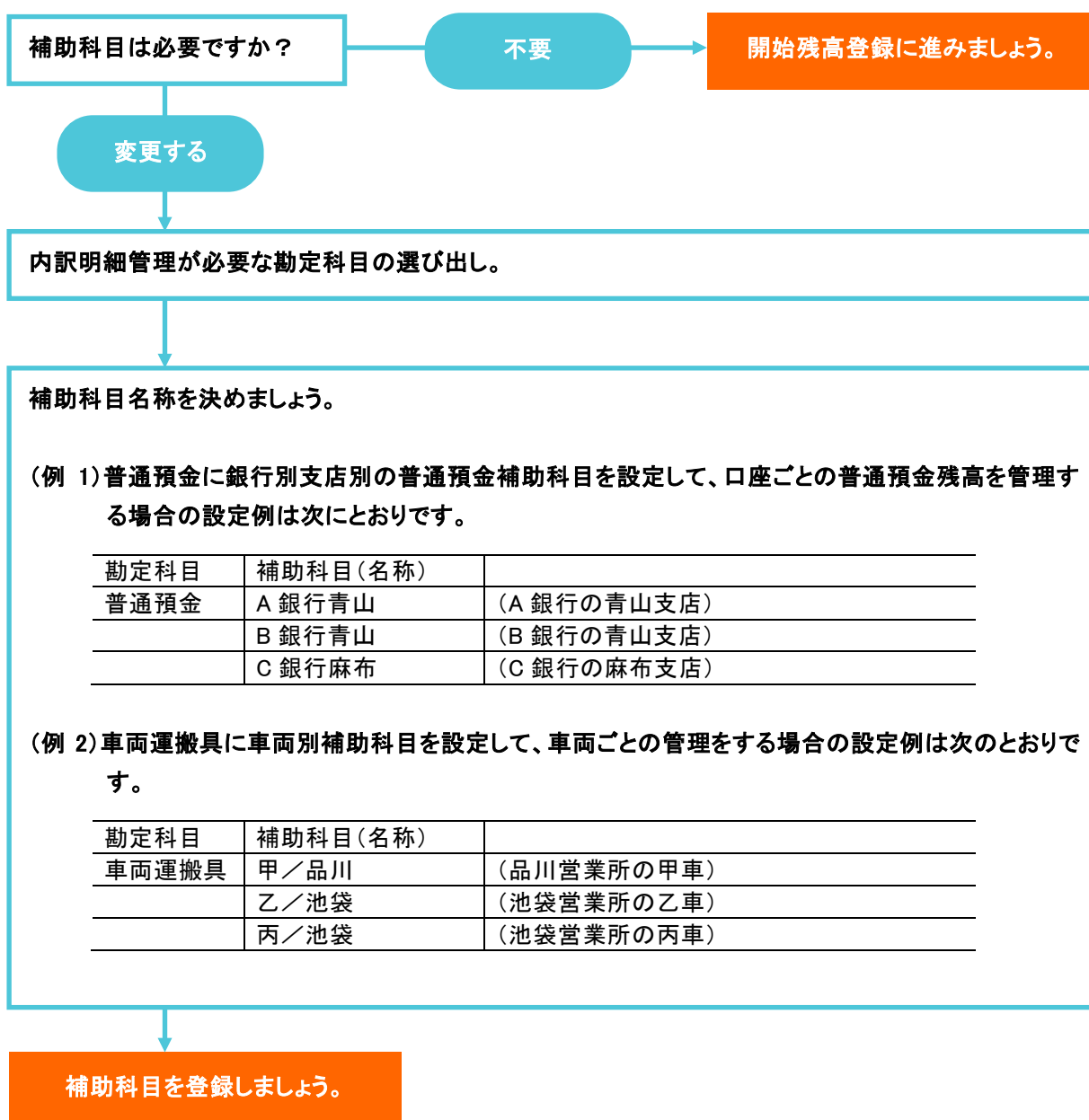
補助科目体系の設定

補助科目を設定するための準備

各勘定科目には補助科目を設定することができます。設定された補助科目は、勘定科目の内訳明細を示すこととなります。

たとえば、普通預金勘定に銀行別支店別の普通預金補助科目を設定すると、補助科目は普通預金勘定残高の各銀行別支店別の普通預金残高を記録管理することとなります。

その他の例としては、売掛金勘定では得意先、買掛金勘定では仕入先などがあげられます。

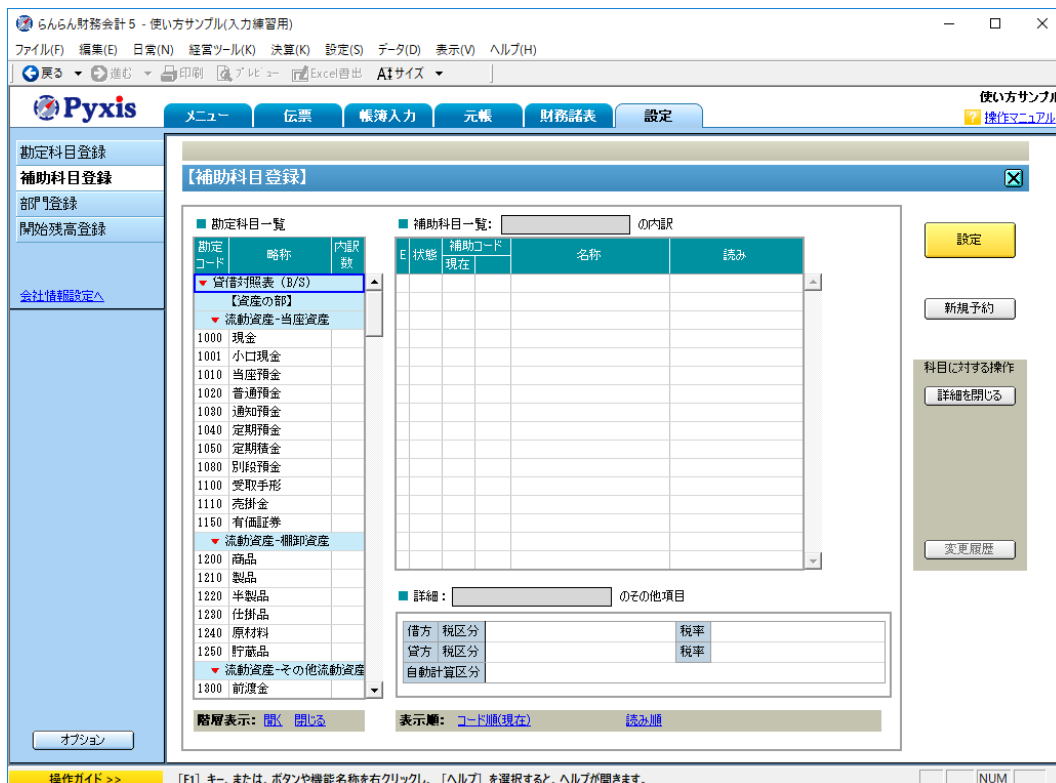


補助科目登録画面を開く

補助科目画面を開きます。[メニュー]タブの[設定業務]で[補助科目登録]アイコンをクリックすると開きます。



[設定業務]と[データ管理]メニューしか表示されない方もいらっしゃるかと思います。[導入完了]操作を行うと全メニューが利用可能となります。現在は、そのまま操作を進めてください。



補助科目を追加する

[設定] ボタンをクリックします。補助科目の変更や追加が可能な画面に切り替わります。



補助科目を設定する勘定科目を[勘定科目一覧]から選択し、[補助科目一覧]内に補助科目を登録していきます。



補助科目の変更や追加などの操作方法については、インストールと同時にコピーされる PDF ファイルによる操作マニュアルを参照してください。

タブの右側にある[操作マニュアル]やメニューバーの[ヘルプ]－[操作マニュアル]で開きます。

